

道南地域公共交通活性化協議会規約（案）

（名称）

第1条 本会は、道南地域公共交通活性化協議会（以下「協議会」という。）と称する。

（目的）

第2条 協議会は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）第6条第1項の規定に基づき、地域公共交通計画の作成及び実施に関する協議を行うために設置する。

（事業）

第3条 協議会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- （1） 地域公共交通計画の作成及び変更に関する協議
- （2） 地域公共交通計画の実施に関する協議
- （3） 地域公共交通計画に位置付けられた事業の実施
- （4） 前3号に掲げるもののほか、前条の目的を達成するために必要な事業

（協議会の委員等）

第4条 協議会は、別表に掲げる委員をもって組織する。

- 2 協議会には会長が必要と認める者を出席させることができる。

（協議会の役員）

第5条 協議会に、次に掲げる役員を置く。

- （1） 会長 1名
- （2） 副会長 1名
- 2 会長は、北海道渡島総合振興局地域創生部長をもって充てる。
- 3 副会長は、北海道檜山振興局地域創生部長をもって充てる。
- 4 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、会長の職務を代理する。
- 6 会長及び副会長は、相互に兼ねることができない。

（総会）

第6条 総会は、委員をもって構成する。

- 2 総会は、会長が招集する。
- 3 総会は、次に掲げる事項を協議し、議決する。
 - （1） 協議会の規約の制定及び改廃に関する事項
 - （2） 地域公共交通計画の作成及び実施に関する事項
 - （3） 事業計画の決定及び事業報告の承認に関する事項
 - （4） 協議会の解散に関する事項
 - （5） その他協議会の運営上必要と会長が認めた事項
- 4 総会の議長は、会長がこれに当たり、会長が欠席した場合にあっては、副会長がこれに当たる。
- 5 会長は、総会の開催の日時、場所及び総会に付議すべき案件をあらかじめ委員に通知しなければならない。
- 6 総会は、委員の過半数の出席がなければ、開くことができない。
- 7 総会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。ただし、第3項第4号に掲げる事項にあっては、委員の総数の4分の3以上で決するものとする。
- 8 委員は、やむを得ない理由により総会に出席することができないときは、あらかじめ通知された事項について、書面により議決権を行使し、又は当該委員の所属する団体の職員を代理人として議決権を委任することができる。この場合において、当該委員は、総会に出席したものとみなす。

9 総会は、原則として公開とする。ただし、総会において個人情報を取り扱う場合その他会議を公開することにより総会の運営に支障が生ずると会長が認めるときは、全部又は一部を公開しないこととすることができる。

10 第4項から前項までの規定にかかわらず、感染症のまん延を防止するため必要があるときその他やむを得ない事情により総会を招集することができないと会長が認めるときは、第3項各号に掲げる事項について書面により委員の意見を徴する方法により総会を行うことができる。この場合において、会長が指定する期日までに書面を提出した委員の2分の1（同項第5号に掲げる事項にあつては、委員の総数の4分の3）以上が当該事項について同意したときは、当該同意をもって総会の議決があつたものとみなす。

11 前各項に定めるもののほか、総会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。
（分科会）

第7条 第3条各号に掲げる事業について調査及び検討を行うため、必要に応じて協議会に分科会を置くことができる。

2 分科会の組織、運営その他必要な事項は、前条の規定に準じて会長が別に定める。
（協議結果の尊重義務）

第8条 委員は、協議会において協議が調つた事項については、その結果を尊重しなければならない。
（守秘義務）

第9条 委員、第4条第2項の規定により協議会に出席した者及び第7条に規定する分科会に出席した委員以外の者は、個人情報その他協議会の運営上知り得た秘密を他に漏らしてはならない。
（事務局）

第10条 協議会の事務を処理するため、協議会に事務局を置く。

2 事務局は、北海道渡島総合振興局地域創生部地域政策課新幹線推進室及び北海道檜山振興局地域創生部地域政策課に置く。

3 事務局には、事務局長、事務局次長その他必要な職員を置く。

4 事務局長は、北海道渡島総合振興局地域創生部地域政策課新幹線推進室長をもって充てる。

5 事務局次長は、北海道檜山振興局地域創生部地域政策課長をもって充てる。

5 事務局は、次に掲げる業務を行う。

（1） 総会等の運営に関する業務

（2） 文書の收受、発送、編さん及び保存に関する業務

（3） 前2号に掲げるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項に関する業務

6 前各項に定めるもののほか、事務局の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。
（事故の処理）

第11条 協議会は、第3条各号に掲げる事業に起因する事故が生じたときは、総会の議決を経て、これを処理しなければならない。

（委任）

第12条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規約は、令和5年3月29日から施行する。

別表（第4条関係）

【委員】

区 分	組 織 名	職 名	備 考
市 町	函館市	企画部計画推進室 交通政策課長	
	北斗市	企画課長	
	松前町	政策財政課長	
	福島町	企画課長	
	知内町	政策調整課長	
	木古内町	まちづくり未来課長	
	七飯町	政策推進課長	
	鹿部町	企画振興課長	
	森町	企画振興課長	
	八雲町	政策推進課長	
	長万部町	まちづくり推進課長	
	江差町	まちづくり推進課長	
	上ノ国町	総務課長	
	厚沢部町	政策推進課長	
	乙部町	総務課 地域振興対策室長	
	奥尻町	地域政策課長	
	今金町	まちづくり推進課長	
	せたな町	まちづくり推進課長	
交通事業者	函館バス株式会社	常務取締役	
	一般社団法人函館地区ハイヤー協会	専務理事	
	北海道旅客鉄道株式会社 函館支社	企画次長	
	道南いさりび鉄道株式会社	経営企画部長	
道路管理者	国土交通省北海道開発局 函館開発建設部	道路計画課長	
	北海道渡島総合振興局 函館建設管理部	事業室道路課長	
公安委員会・警察	北海道警察函館方面本部	交通課課長補佐	
国	国土交通省北海道運輸局 函館運輸支局	首席運輸企画専門官	
北海道	北海道渡島総合振興局	地域創生部長	会 長
	北海道檜山振興局	地域創生部長	副会長